

めがね・宝石・時計・補聴器のヨシダの

とらや通信

第14号

とらやプロフィール H20年11月 ヨシダに迷い猫で登場。12月、陣内家に養子入り。本名は陣内寅矢。陣内店長と一緒に毎日ヨシダに通勤している「広報部長ニャンコ」です。

今月のピックアップ

八代亜紀カレンダー配布開始!

2012年は前回好評だった、八代亜紀さんの絵で作りました。

おかげさまでご好評を頂いております、ヨシダの一枚物のカレンダーの絵は、毎回門司港レトロの絵で20年目を迎えました。

今年は加山雄三さんの「夕暮れの関門海峡」という作品でお作りしました。そして、来年のカレンダーは、二昨年が続いて八代亜紀さんの「春の門司港駅」という作品で作らせて頂きました。



6年前、最初に八代さんとご縁をいただいたのは、門司港レトロで絵画展を開催された時でした。八代さんと食事会で一緒に過ごさせて頂いた際に、話が弾み、門司港駅をご案内させて頂くことになりました。

深夜の門司港駅をご案内した折に、とても門司港駅が気に入られてそれが「夜の門司港駅」という作品になりました。その二年後、「夕映えの



門司港」という題名ではね橋を描いて頂きました。二作品とも夜の景色の作品でしたが、今回の作品は八代さんがお得意の「桜の花」も描かれています。

絵の中の噴水の水もほとぼる様に躍動感があります。

そのような八代さんの作品を、カレンダーとしてお配り出来る幸せを嬉しく感じます。先着3000名様限定ですのでどうぞお早めにご来店下さいませ。

エピソード

6年前、八代亜紀さんの門司港ホテルでのトークショーの折に、めがねの話題となりそれがご縁で後日、門司港店にてめがねのご縁も頂きました。

今月の話題

高機能遠近両用レンズ アンケート結果のご報告

平成22年1月から平成23年6月末まで、当店で高機能遠近両用レンズをお買いいただいたお客様1064名様に使い心地の感想をお伺いいたしました。

そのアンケートの結果が左記のようになります。

アンケート回収総数 203件

★お客様満足ベスト5★

1位 遠くも近くもスムーズに見える。

2位 違和感がない。

3位 視野が広い。

という、うれしいお声をいただくことができました。

実に、96%の方に満足いただき、どうしても慣れにくい方は、わずか9名様(4%)でした。この数字は今までの一般的な遠近両用レンズのご満足度78%から驚異的にアップした数字となります。

また、どうしても慣れることができない方には、遠く用のみ、近く用のみのレンズ交換もさせていただきます。

高機能遠近両用レンズは高度な視力測定技術を伴いますので、今後共よろしくお願致します。

★お客様からの嬉しいお声をご紹介いたします。



◇門司区清滝 M.H様(男性)

今まで使用していた遠近両用メガネは、どうしてもふらつく感じがした。しかし、高機能遠近両用レンズのおかげで、今はいつ掛けていてもスムーズな歩行ができ、外出の時も全く気にならないようになった。

◇門司区大里戸の上 N.O様(男性)

高機能遠近両用レンズを買ったおかげで、1つのメガネで運転と仕事ができるので便利になり、歪みもほとんど気にならない。

◇門司区藤松 C.K様(女性)

以前のと比較すると、歪みが少ないと思いました。視力も落ちていたので、針に糸が通るようになったのが嬉しいですね。

NEWS クリーン電力のクリスマスディスプレイ

今年も各地でクリスマスイルミネーションが灯る時期となりました。ヨシダでは今年も地元北九州のラジオ局「クロスFM」のフクオカグリーンエネルギークリスマスに参加します。クロスFMでのナレーションは次のようになっています。

「FUKUOKA green Xmas」

今、クリスマスシーズンに使う電力環境にやさしいグリーン電力が広がっています。ご存知ですか? 例えば、JR門司駅すべろの老舗「宝石、めがねのヨシダ」

創業明治18年、福岡、北九州、門司で愛されて126年、「宝石、めがねのヨシダ」のクリスマスディスプレイが今年も地球にやさしいグリーン電力で灯っています。

cross FMも応援するフクオカグリーンエネルギークリスマス、門司の老舗「宝石、めがねのヨシダ」も、グリーンエネルギークリスマスの一員です。

ヨシダにお越しの際はディスプレイを是非ご覧になつてください。

私の膠原病体験記 その2 吉田 倭子



前号まで…

原因不明の体調不良が三ヶ月以上続き、いろいろな病院に行つてやっと判明した病名は、多発性動脈炎という膠原病の一種。そしてすぐ入院することになった。

- 13 入院するに当たって、「どうせ入院するのなら、この際、悪い所は全部直してしまおう」と考えたのです。
- 14 かといって、当時も今も医療システムでは「入院一病気」となっています。
- 15 そこで入院期間中に、外出も兼ねて憩意な歯科病院に通って歯も治療しようと考えたのです。
- 16 そして、もうひとつ自ら退院の日を設定したのでした。
- 17 いつまでかかるかわからない難病治療ですから、自らが期間を決めなければ落ち込みますよね。
- 18 そこで当時、お稽古事として取り組んでいた踊りの半年先の12月の発表会に出演する事に決めました。
- 19 何ともわがままな患者ですよね。でも当時はこうして自らが決めなければ出口が見えないほどに落ち込んでいたのです。
- 20 そうして初めての入院生活がスタートしたのは平成4年の5月の事でした。
- 21 投薬効果は直ぐに現れました。ステロイドという強い薬のおかげで手の肌荒れは直ぐに良くなり、体のきつさも徐々に良くなつていったのですが、そこには強い副作用もあつたのです。

Jewelry Reform Story

このリフォームが出来るまで

お客様ご自身が働き始めた頃に購入した数十年前の大ぶりのオパール指輪。石が大きく、今では指に付ける機会も時代の移り変わりとともになくなり、最近までずっとタンスの中に眠っていたのを今回、思い切ってリフォームのご依頼をいただきました。

ご提案させていただいたのは、デザインペンダントの上にオパールを違和感のないようにのせ、まるでそのオパールのためにデザインされたかのようにとてもバランスよく仕上がりが、少し長めのチェーンとの相性も良く、身につけていた瞬間、お客様の笑顔を見ることができました。

素敵に生まれ変わったオパールをこれからは普段のお出かけに身につけて行くことが出来るようになり、今回のリフォームにとっても喜んでいただきました。

(今回の依頼者/門司区 S.K様)

Before After

素敵にリフォーム

今月のとらや

クリスマスでやす♡

1 12月といえばクリスマスでやすね♪

2 ハワイでしょ〜(〜)♡

今年サンタさんになるでやす♪

3 きー練習するでやすお〜♡

動けないでやすよお〜♡

4 たすかった… くるしかったでやす。

NO

また、夢でやすした……。